煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL 046-223-0110

児童虐待防止対策の推進

11月は、内閣府が主唱する「子供・若者育成支援推進強調月間」、厚生労働省が主唱する「児童虐待防止推進月間」です。

児童虐待は、子供の心や身体に重大な影響を及ぼします。

県内における虐待による通告児童数は高水準で推移しており、子供に暴力を振るったり、子供を家や車内に放置するなどして、子供の命が危険にさらされる重大事案も発生しています。

虐待から子供を救うためには、そのサインにいち早く気付くことです。

虐待を受けていると思われる子供を発見した場合は、迷うことなく通報をお願いします。

あなたの早期発見と早期通報が、虐待されている子供たちを救います。

◎ 児童虐待とは
保護者が、監護する18歳に満たない子供に対して、

○ 身体的虐待
殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、火傷を負わせる、溺れさせるなど。

○ 性的虐待
性的行為の強要、性器や性交を見せる、わいせつな画像を撮影するなど。

○ ネグレクト
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、保護者以外の同居人による虐待を放置するなど。

○ 心理的虐待
言葉による脅し、無視、兄弟間の差別的扱い、子供の面前で配偶者やその他家族など に暴力を振るう（DV）など。

の行為をすること。

◎ あなたの身近なところで、こんな子供はいませんか？

○ 身体に不自然な傷やアザがある。
○ 着衣や髪の毛がいつも汚れている。
○ 食事を与えられていない。
○ 頻繁に怒鳴られ、ひどく泣いている。
○ 夜遅くまで一人で遊んでいる。

◎ **児童虐待かもしれないと思ったら、迷わず連絡してください！**

特殊詐欺の被害防止活動

～犯罪の実行役に誘い込む～闇バイトにご注意を～

◎「闇バイト」の甘い誘惑にご用心！
正規の求人を装って「受け子」や「出し子」等の特殊詐欺の実行犯役を募っています。詐欺グループは、求人サイト等を利用し、

◎ 犯人からの電話に対する質問を事前に準備しましょう！
害防止の第一歩です。犯人からの電話に備えておくことが、被例えば、息子や孫などを装った犯人から「お金の入ったカバンを無くした。」「女性を妊娠させてしまってお金が必要。」などと言われたら、「○○おじさんには相談したの？」と、実際にはいない人の名前を言ってみてください。

◎ 携帯電話で通話しながらATMを操作している人を見かけたら110番！
「医療費や保険料の返金がある。ATMで手続きができる。」などと言い、ATMに誘導して、携帯電話で振り込ませて、お金をだまし取る手口です。
もし、携帯電話で通話しながらATMを操作している人を見かけたら、還付金詐欺を疑い、110番通報をお願いします。

事件記録板

9月中旬から10月中旬までの事件は、
侵入盗等の犯罪の発生はありませんでした。

清川村での発生はないものの、全国的には未だ振り込め詐欺などの特殊詐欺が発生しています。

皆さん、くれぐれも騙されないようにご注意ください！！

駐在所の独り言　～結婚は、非常に難しいですが頑張ってください！！～

最近の日本の最大な関心どころは少子化です。今後労働者の減少による日本経済の影響や今後予想される増税、身近なものは年金問題に至るまで少子化は、あらゆる方面で深刻な状況が予想されます。また公私を問わず学校も年度によって若干上下しながらも、次第に受験者数が減少が続いており、今後閉校されたり、統合されたりと学校がなくなる事も予想されます。実際、恵泉女学園大学が受験者数の減少で学生を確保出来ずに募集停止と今後閉校が決定し話題となりましたが、これはまだ始まったばかりの序の口で、今後大学も経営難で倒産という過去から考えれば、ありえない時代が始まっているようです。因みに恵泉は、中高が併設されていて国公立大を始めとして有名私立大学の進学率が高く、評価の高い学校なんです。多分大学がなくなっても中高には影響はないか、少ないかと思うのですが、今後の将来を考えるとそれでも安泰ではいられないというのが実際のところでしょうか。少子化の原因は、結婚に対する価値観の多様化と個人の尊厳を尊重し、自由な意志のもと結婚しなくてもしてもいいという風潮があるのは実際のところです。でもそれが全ての原因ではなく、結婚となれば相手は誰でも良い訳でもなく、かと言って簡単に自分の理想の方と出会えるかというとなかなか難しいのが現実にあると思います。女性であれば、結婚して生活が出来るものか、相手の年収や学歴、年齢、容姿や人柄などと様々な評価、検討されるのが実際のところなのかもしれません。男性であってもその逆もあります。当然ながら結婚は、自分が相手に求めるものと、相手から求められるものとが相互に一致してこそ結婚に結び付くものなんですね。実際、年齢毎の結婚する確率ですが25～29歳で、男性34.5％、女性43.0％、30～34歳で、男性26.3％、女性29.3％、35～40歳で男性7.1％、女性9.6％、45～50歳で、男性3.2％、女性3.5％のようです。ここから見えるものは、結婚をのんびり構え年齢が上がれば、難易度もどんどん高くなるという事と、35歳を越えると男性女性とも極端に難易度が上がるようです。その理由は女性が35歳を越えると高齢出産を意識されての結果と思われ、その年齢に近い男性も同様の結果なのかもしれません。結婚はメリットがないとかひとりの方が気楽とか色々な考えもありますが、その心境は理解出来ます。でも結婚は自由で決して他人が干渉するものでないですが、それでも結婚をお勧めしたいですね。将来、病気になったり、身の回りの事が難しくなったり、ひとりになったら寂しい想いをするのは確実です。結婚、頑張って。